

伊那民報

発行：日本共産党伊那市委員会
伊那市狐島3879
TEL：72-2465
HP：jcp上伊那

暮らし・原発・憲法 願い実現のチャンス

選挙区は唐沢ちあき 比例は日本共産党

東京都議選は、共産党が議席倍増の17議席に大躍進をさせてい
ただきました。ご支援に心から感謝申し上げます。

7月4日公示、21日投票の参院選は目前です。国会での論戦や
共産党の政策宣伝活動などによって、国政では、くらし・TPP・
原発・憲法等の問題で自民党と共産党との対決が鮮明になってきま
した。共産党は、比例での改選3議席を5議席絶対獲得と選挙区で
の議席増のため、長野県では唐沢ちあき予定候補をはじめ、
党支部、後援会員が全力をあげています

悪政ただす 共産党議員



参議院議員
井上さとし氏

日本共産党の井上さとし参院議員は、17日放送で復興予算
流用問題の特集したBS11番
組「インサイドアウト」に出演
し、「流用は民主、自民、公明
3党の合作による国民善意を裏
切る行為であり、大本の『復興
の基本方針』から正す必要があ
る」と指摘しました。



冒頭、番組の解説委員を務め
る二木啓孝氏は、今後25年間
で10・5兆円（国民一人年間千
円）を復興増税で国が負担する
ことになること紹介。井上氏は所
得が減り続けるなかでも「被災
地のためにはしかたないと国民
が応じたのが復興増税であり、
流用は重大です」とのべました。
二木氏は「復興の基本方針」
（2011年閣議決定）にある
「日本経済の再生なくして被災
地域の復興はない」との文言が
被災地以外への流用の根拠では
ないかと指摘。自民、民主各党

の議員にも出演依頼したものの
「ちよつとマズイ」と断られた
経緯を紹介しました。

決意みなぎる

女性後援会が集会

6月22日、日本共産党上伊
那女性後援会主催の「ちあきさ
んを囲む会」が、箕輪町のひま
わり会館で行われました。

会場は、ちあきファンの男性
数人を含め、約90名の参加者
で埋まりました。

唐沢ちあきさんは「42才独
身。婚活中です」と話し始め、
自分の体験や生活から「今の政
治を変えなければ、暮らしはよ
くならない、みなさんと共にが
んばります」と決意を述べまし
た。手作りの料理を味わいな
がら、参加者全員が選挙への思い
を語り「がんばろうね」などと
決意を固めました。



唐沢ちあき選挙区候補

看板にはちあきさんが大好きだ
と言う、まどみちおさんの詩が
載っています。

地 蜂

旧暦6月の別名「水無月（みなづき）」、
文字どおりに読めば水の無い月だが、
5月から6月前半にかけて異常なほ
ど雨が降らず、飲料水や農業用水の
不安が広がった。だが、水無月の「な

（無は当て字）は実は「の」の意味で、水
の月という意味だそう。雨は降らないと
困るが、集中豪雨のような被害の出る雨は
もっと困る。ところで、安倍内閣の暴走ぶ
りが目に余る。国民不在のアベノミクス、
憲法改悪、TPP、原発推進、消費税、靖
国参拝や侵略戦争の美化などなど、さな
がら「自民商店」の在庫一掃セールの大売り
出しのよう。これこそ悪政の集中豪雨そ
のものではないか。前々回の衆議院選では
自民政の行き詰まりから民主党が圧勝
前回は民主党のあまりのいたらくに愛想
を尽かし、国民は仕方なしにまた自民党を
選択した。国民の不満が積もって、時に民
主党に、時に自民党に「追い風」が吹いた
ということだが、現実をみればどちらの風
も期待外れの冷たい向かい風でしかなか
つた。今こそ、そんな一時の風に左右されな
い個々の識見が必要な時だ。選挙の時はTP
PP反対のように装いながら、TPPを推
進している自民党に、もう騙されてはいけ
ない。最近の赤旗新聞には、今まで共産党
には縁のなかった方々が登場し、貴重な意
見を述べている。しがらみを乗り越え、自
らの思いを語る勇氣ある行為が時代を動か
す力になる。安倍政権の暴走に立ち向かい、
「国民が主人公」の新しい政治を主張し、自
民型政治と対決している共産党への共感がま
ま広がっている。参議院選は7月4日公示、21
日が投票日。安倍政権の「在庫一掃セール」を
「閉店セール」と叩き落とす。M・W

憲法改憲許さない

各地で学習会や「九条の会」を結成

参議院選挙を控え、憲法問題が風雲急を告げ、関心が高まる中で各地で学習会等多様な取り組みが行われ多くの人の参加がありました。

手良9条の会

6月1日、「手良9条の会」が総会・講演会・懇親会を行いました。会員外からも13名が参加し、全体で32名と部屋いっぱい、かつてな

い多くの参加があり、信州大学名誉教授・元信州大学農学部長の野口俊邦先生が「憲法制定と『改正』の動き」をテーマに講演しました。



講演を聞く参加者のみなさん

西箕輪9条の会 結成総会!

6月2日には「西箕輪9条の会」結成総会が31名

NEC裁判・高裁7月3日

原告代表らが口頭弁論

NEC住民訴訟原告団(市川富士雄代表)は、長野地裁の一审判决を不当判決とし、4月末に高裁へ控訴しました。公判は7月3日(水)午後2時から東京高等裁判所で行われます。

今回の裁判では原告側から原告団代表と訴訟代理人の松村文夫弁護士らが口頭弁論を予定しています。

弁護は特に、

「工場を広げたから」と伊那市に工場用地の取得をさせ、インフラ整備までさせた。必要なくなったと「白紙撤回」求め、これを市側の担当者は認めてしまった。

市民の税金0億円近くも使ったにも関わらず、誰も責任を取らない、負われない問題などを陳述するものと思われれます。



の参加で行われました。

首都大学特任教授の宮下与兵衛先生が「9条がなくなれば、戦争をする国になる。沖縄の基地から『改憲』を考える」と題して記念講演を行いました。

「西箕輪9条の会」は伊那市の小学校区では5番目の結成になります。

原発と憲法を 考える集い2

6月8日、「原発と憲法を考える集い実行委員会」主催の講演会が、JA上伊那本所で行われました。第2会場も設けられ約500名が参加しました。



会場は、小さいお子さん連れのお母さんたちやネットを見て遠くから駆けつけた人などたくさんの方であふれました。

法第9条」と題して講演を行いました。

「原子力ムラ」(参加者からの意見で「原子力マイア」と訂正)という、原発を作ることで大儲けしている大企業集団は、人の命より自分の会社の利益の方が大事なのだから、そこに操られてる政党・政治家は、決して原発をなくすことはできないとのお話が印象的でした。



憲法9条を守る 上伊那連絡会

6月22日、憲法9条を守る上伊那連絡会は学習会を開催。箕輪町の木下公民館に、約60名が参加しました。

野口俊邦先生(信州大学名誉教授)が「憲法制定と『改正』の動向 自民党憲法改正草案のねらい」と題して講演を行いました。先生は、自民党が昨年4月に決めた「憲法草案」に

ついて、「現在の国民のための憲法とは180度違う」と強調し、憲法96条に定めた憲法改正の要件を「3分の2」以上から「過半数」に下げようとした動きを「同じ憲法改正論者からも『姑息だ』と反対された」と指摘し、「3分の2以上は先進国の常識」と解説しました。

フォトピックス



早朝宣伝行動(24日) 参院選目前。春近大橋のたもとで東・西春近支部のみなさんがお揃いの服で。

いな金行動(6月7日) 毎週金曜日午後6時~6時半 いなっせ広場で続けています。原発ゼロまで粘り強く。



日本のいまと未来を学ぶ

共青創立90周年記念行事

民青同盟

のおかれていた状況など話していただきました。その後、参加者全員で「自分と民青同盟との関わり」について語り合いました。班会で仕事の悩みを話し、いろいろな企画を行う中で、「自分の気持ちを話すことが苦手だったが、人前で話せるようになった」「自分のやりたいうちに気付くようになった」「過労死裁判などにみんなと行動し、おかしいと思うことを変えることができた」など、民青に加入してよかったことが語られました。

民青同盟は、その前身である共青の創立から今年で90周年を迎えました。上伊那では、6月22日、地域班と信州大学農学部班合同で、「日本のいまと未来を学ぶ」と題して学習と交流を行いました。

民青同盟・長野県委員長の小山農さんから「民青同盟の目的、基本的性格と歴史」のお話を聞き、共産党の三沢好夫さんからは、民青でやってきたこと、現在の青年



「断固反対」と「反対」の違い 飯島 光豊

6月市議会最終日に

一見似かよった議員提出の政府への意見書案が2つ出た。共産党市議団を代表して私が「TPP参加に断固反対の意見書」を提案。一方、中山経済建設委員長は同委員会を代表して「TPP参加に反対の意見書」を提案したのだ。

そもそも、この意見書を提出して欲しいと陳情したのはJA上伊那の

御子柴茂樹組合長。その陳情書は「TPP参加に断固反対」の強い決意みなぎるもつともな内容。共産党市議団はJA上伊那の意を汲んで、陳情書とあり「断固反対」の前文をすべて採用した意見書に。しかし、彼らは、参議院選で彼らの「先生」が困るのか、市民の目を気にしたのか一応「反対」という字はあるものの、前文を換骨奪胎の弱々しい内容で陳情者に余りにも失礼な態度だ。共産党市議団は、たとえ否決されようともJA上伊那と「TPP参加断固反対」の一点共闘で大義の筋を通した。



上伊那民青の学習交流集会

最後に今後学びたいこと、やりたいことを出し合い、まず、TPP関連企画として7月に「映画SICKO」上映会を行うことにしました。その他には飯田メガソーラー見学などのフィールドワーク、温泉などのお楽しみ企画も提案されました。今後話し合って計画し、一つ一つ実現していきたいと考えています。みなさまのお知恵をお貸しくださ

(平澤)

釜石市と大槌町に支援

被災地

6月7日、9日、上伊那地区委員会は、第16次の被災地支援隊を派遣しました。

今回は、伊那市3人、中川村1人の4人の男女が参加。党遠野市委員会の宿舎に宿泊しながら、釜石市と大槌町の仮設住宅で、支援物資の配布と参加者の特技を活かしての笛のミニコンサート・紙芝居・腹話術で交流を深めました。仮設住宅集会所での

上伊那の母親大会で

講演「フクシマからの声」

6月16日、第53回上伊那母親大会は、約160名の参加を得て南箕輪村民センターで開かれまし

茶っこ(お茶飲み会)では、「狭く壁の薄い住宅で、隣り近所に気がつかいながらの生活に息が詰まる」「いつまでこの生活が続くのか、先が見えない不安で希望が持てない」など、仮設での苦しい状況が語られました。被災地支援はどんな形であれ、続けていくことが大事!というの

随想

孫たちとの散歩に想う

西箕輪 山口 光一

春は、一ヶ月間で山の景色が一気に変わる。
こじった季節の風景が気になるのは、私も年をとった
せいかと思つ。

休日以内孫、外孫、4名と愛犬を連れ、昨年部落の人
たちと整備した遊歩道を歩いた。孫たちは大はしゃぎ
ついで3年前まで、おぶつて散歩していたのが嘘のよ
うに、私が後を付いて行くのがやつとでありました。
皆で昼食をとり楽しいひと時を過ごす事が出来ました。
約2時間のコースであったが、一番喜んだのは犬のハッ
ピと私だつたかもしれません。

子ども達を見ながら想つことは、今から68年前、私の
生まれる少し前まで、20歳前後の若者たちを天皇制の名
の下に戦争へと駆り立て、「天皇陛下万歳！」を叫びなが
ら人生を終えさせられていった時代があつたとは・・・。
本人そして家族はどんな気持であつたでしょう・・・。
私たちが西箕輪だけで約200名、全国では300万人
もの戦死者がおられます。

私の家でも父の兄弟3人を戦地に送り出し、1名は再
び帰って来ることはありませんでした。

「戦争と原発は一つのもの、なぜなら政治の歪みによつ
て生ずるもの」。

無邪気に遊ぶ子供たちに、今してやれることは、何と
しても平和憲法を守ること、そして原発の無い社会を引
き継ぐこと。

こじった活動をさらに続けていきたいと思ひます。

催し案内

「脱原発」いな金行動

毎週金曜日午後6時～6時30分

いなっせ北側広場

主催：さよなら原発上伊那の会

連絡先：医療生協組合員センター

日本共産党演説会

6月30日(日)午後4時～5時30分

箕輪町文化センター

「アベノミクスを斬る」

お話：藤野やすふみ・唐沢ちあき

主催：日本共産党上伊那地区委員会

(72-2465)

上伊那網の目平和大行進

7月5日(金)

長谷総合支所 13:00集会 13:15発

高遠町総合支所 15:05集会 15:20発

いなっせ広場 18:00集会 18:30発

伊那北駅 19:00着(解散)

7月6日(土)

伊那北駅 8:30集会 8:45発

南箕輪村 10:00集会

さわやかウォーキングこもれ陽の径

7月9日(火)午前9時50分

宮田村総合運動公園ふれあい広場集合

主催：上伊那医療生協健康づくり委員会

連絡先：組合員センター(79-8702)

絵手紙

中島 文子



参議院選挙投票日 7月21日(日)

期日前投票

7月5日(金)～20日(土) 8:30～20:00

市役所ロビー できます

お便り、情報、原稿をお待ちしています。
どんなことでも結構です。
発行元までお寄せください。(編集部)